

現場環境改善に関する特記仕様書（農業農村整備工事）

【施工者希望型】

本工事は、契約締結後「工事における現場環境改善費の実施要領」に基づき、受注者の発議により現場環境改善費の内容を実施する工事である。

- 1 受注者は、現場環境改善費の内容の実施を希望する場合、契約後、施工計画書の提出までに発注者へ提案・協議を行い、協議が整った場合、設計変更の対象とし、「工事における現場環境改善費の実施要領」に基づき計上することとする。
- 2 現場環境改善費の内容は、[別表第1－2]のとおりとし、計上費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係、地域連携）のそれぞれから1内容ずつを選択し、合計4つの内容を実施すること。
- 3 主に現場の施設や設備に対する熱中症対策・防寒対策に関する費用については、現場環境改善費（率計上）の100%を上限とする。
- 4 受注者は、現場環境改善費で実施する内容について、具体的な実施内容、実施期間を監督員と協議のうえ、施工計画書に記載し監督員に提出すること。
- 5 受注者は、工事完成までに現場環境改善の実施状況を監督員に報告すること。

[別表第 1－2]

計上費目	実施する内容（率計上分）
仮設備関係	1. 昇降設備の充実 2. 環境対策の充実 3. I C T設備の充実 4. 作業負荷の低減
営繕関係	1. 現場事務所の快適化 （女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舎の充実 3. 現場休憩所の充実（交通誘導警備員待機室を含む） 4. 衛生設備・厚生施設の充実等
安全関係	1. 工事標識・照明等安全施設の充実（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報器等） 3. 健康関連施設の充実 4. 野生生物・害虫対策等
地域連携	1. 広報活動等（完成予想図、パンフレット、工法説明、PR 看板等） 2. 見学会・イベント等の開催（見学施設等設置・管理運営等含む） 3. 社会貢献・地域対策費等（地域行事等の経費含む） 4. 現場景観向上（美装化・デザイン看板等）